

世界史

(解答番号 ~)

問題 I 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

2023年、トルコ共和国で大統領選挙が実施された。中東の大国ともいわれ、^(a)イスラーム世界において一定の影響をもつ同国の選挙動向は、欧米諸国をはじめ世界の注目を集めた。この選挙の最大のポイントは、現職のエルドアン氏が再選されるかどうかにあった。20年近くにわたってトルコの内政および外交政策は、同氏とその所属政党である公正発展党（AKP）によって推進されてきたためである。

まず国内に目を向けると、AKP 政権はイスラーム的な価値を感じさせる政策を進めてきた。都市開発を例にとれば、公共住宅の供給、貧困層への経済的支援、大都市 ^(b)イスタンブールにおける渋滞緩和のための交通政策などは、イスラーム的な富の再配分として理解されるものである。^(c)教育と文化の側面においても、イスラーム的な内容が増加している。エルドアン氏自身、^(d)アヤソフィア（ハギア・ソフィア）や ^(e)スレイマン・モスクを訪問し、金曜礼拝に参加している。

次に対外関係を目を転じれば、トルコは一方で北大西洋条約機構（NATO）加盟国であり、2022年2月24日に始まったロシアのウクライナ侵攻に関して、^(f)ロシアの行為を批判し、国連総会でのロシア非難決議に賛成票を投じてきた。他方で、欧米諸国とは一線を画し、^(g)ロシアや ^(h)イラン、⁽ⁱ⁾インドや ^(j)サウジアラビアといった大国とも一定の関係を築いている。こうした外交上の立ち位置に基づいて、停戦のためにウクライナとロシアの双方に働きかけたり、^(k)黒海を経由したウクライナから ^(l)アフリカへの穀物輸出の実施を仲介するなど、独自の外交を展開している。

冒頭のトルコ大統領選挙の話に戻ると、野党陣営は6党が連合を組み、そこに ^(m)クルド人政党も協力することになった。とはいえ、連合した6党の政治的立場や政策に統一性がなかったのみならず、決選投票の直前に「融和の政治」を訴えていたはずの野党統一候補である ⁽ⁿ⁾共和人民党（CHP）のクルチダグ・イブラヒム・カハラム党首が、トルコ国内の難民の即時送還を叫ぶなど一貫性のない主張を突如展開したこともあって、エルドアン氏が再選される結果に終わった。

問 1 下線部(a)に関連して、以下の各問に答えなさい。

(1) イスラームの信仰の基本である六信の記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 神の命令を実行する天使が存在する。
- ② クルアーン（コーラン）は、イスラーム唯一の啓典である。
- ③ ムハンマドは、唯一・絶対の預言者である。
- ④ 来世において、すべての者は等しく天国に入る。

(2) イスラームの基本的な信仰行為である五行の記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 神によって定められた人間の運命を信じなければならない。
- ② 可能であれば、一生に一度は巡礼することが推奨される。
- ③ ジズヤとよばれる貧者への施しをしなければならない。
- ④ 礼拝は、カーバ神殿のあるメディナに向かって行なう。

問 2 下線部(b)に関連して、同都市の歴史に関する記述として適切でないものを、次の

①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① 紀元前8世紀から前7世紀ごろ、ギリシア人の植民市として建設された。
- ② 330年、コンスタンティヌス帝によって新たな都とされた。
- ③ 第4回十字軍によって占領され、略奪された。
- ④ トルコ共和国の成立に伴い、同国の首都とされた。

問 3 下線部(c)に関連して、イスラームと教育や文化に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

- ① アッバース朝によって10世紀後半にアズハル学院が創設された。
- ② イブン・ルシュドは旅行記『大旅行記（三大陸周遊記）』を残した。
- ③ 法学、歴史学、哲学などは、イスラーム世界で「固有の学問」とよばれる。
- ④ ミニアチュール（細密画）は、中国絵画の影響を受けている。

3 (世界史)

(世界史) 4

問4 下線部(d)に関連して、6世紀に同建築物を建設させた人物の記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 5

- ① 北アフリカの東ゴート王国とイタリアのヴァンダル王国を滅ぼした。
- ② 軍管区制(テマ制)を実施した。
- ③ 勅令によって聖画像を禁止した。
- ④ ササン朝ペルシアのホスロー1世と争った。

問5 下線部(e)に関連して、16世紀に同建築物を建設させた人物に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

6

- ① マムルーク朝を滅ぼし、シリアとエジプトの支配権を握った。
- ② 行政に関する法令の整備に力を注ぎ、官僚制を整備した。
- ③ スペイン王国と協力のうえ、ウィーンを包囲した(第1次ウィーン包囲)。
- ④ レバントの海戦に敗れたが、地中海の制海権は失わなかった。

問6 下線部(f)に関連して、9世紀以降のスラヴ人の諸国家に関する記述として適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 7

- ① キエフ公国では、10世紀に大公によってギリシア正教が国教とされた。
- ② マジャール人は、10世紀末にハンガリー王国を建て、カトリックを受容した。
- ③ モンゴル人のキプチェク・ハン国は、13世紀には、キエフ公国を支配した。
- ④ モスクワ大公国は、15世紀後半、イヴァン3世のもとで独立を達成した。

問7 下線部(g)に関連して、同地に存在したサファヴィー朝に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 8

- ① 同朝がシーア派を国教としたことは、オスマン帝国との抗争の一因となった。
- ② アッパース1世の時代、イギリス人をホルムズ島より駆逐した。
- ③ 成立時の都はサマルカンドであったが、後にイスファハーンに遷都した。
- ④ ウルグ・ベクが天文台を建設し、精緻な天文表を作成した。

問8 下線部(h)に関連して、同地に存在したムガル帝国に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 9

- ① 公用語とされたヒンディー語による文学が、宮廷を中心に栄えた。
- ② 1510年、イギリスの東インド会社は他国に先駆けてゴアを獲得した。
- ③ イスラームの影響を受けたシク教では、カーストが否定された。
- ④ 18世紀にマラータ(マラーター)王国は、パンジャブ地方を中心にインドを広く征服した。

問9 下線部(i)に関連して、イブン・サウードが同国の成立を宣言した時期として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 10

- ① 18世紀末
- ② クリミア戦争直後
- ③ 第一次世界大戦中
- ④ 世界恐慌後

問10 下線部(j)に関連して、黒海から地中海へ抜ける際に通過する2つの海峡について、通過順に配列した組合せとして最も適切なものを、次の①～⑥の中から一つ選び、マークして答えなさい。 11

- ① ダーダネルス海峡 → ボスフォラス(ボスポラス)海峡
- ② ダーダネルス海峡 → ジブラルタル海峡
- ③ ボスフォラス(ボスポラス)海峡 → ダーダネルス海峡
- ④ ボスフォラス(ボスポラス)海峡 → ジブラルタル海峡
- ⑤ ジブラルタル海峡 → ダーダネルス海峡
- ⑥ ジブラルタル海峡 → ボスフォラス(ボスポラス)海峡

問11 下線部(k)に関連して、同大陸北部に成立して、インド洋交易により発展し、4世紀にはキリスト教を受容した王国の名称として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 12

- ① クシュ王国
- ② アクスム王国
- ③ ガーナ王国
- ④ マリ王国

問12 下線部(l)に関連して、クルド人の居住人口が多い現代の国家の名称として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 13

- ① イラン・イスラーム共和国 ② サウジアラビア王国
③ エジプト・アラブ共和国 ④ ヨルダン・ハシェミット王国

問13 下線部(m)に関連して、同党はムスタファ・ケマルと関わりの深いことで知られるが、ケマルについての記述として適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 14

- ① 第一次世界大戦でのオスマン帝国の敗戦後、領内へ進軍したギリシアなどの連合軍を敗退させた。
② ケマルが樹立した臨時政府は、1923年に連合国とローザンヌ条約を締結した。
③ 脱イスラーム化（世俗化）については、国民の大多数のムスリムに配慮し、積極的には推進しなかった。
④ スルタンを追放し、トルコ共和国を宣言して大統領となり、共和国憲法を發布した。

問14 下線部(n)に関連して、その背景には戦争や地域紛争などがあるが、冷戦終結後の戦争や地域紛争に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 15

- ① ソヴィエト社会主義共和国連邦崩壊の結果、ウクライナ、カザフスタン、ベラルーシ、チェチェンなどの国家が独立を達成した。
② ユーゴスラヴィア連邦では、1990年代、ボスニアやコソヴォなどで武力衝突が続き、NATOが軍事介入する事態となった。
③ ソマリアでは内戦が発生し、フツ族とツチ族のあいだで虐殺を含む悲惨な武力衝突が発生した。
④ イラク戦争では、アメリカ合衆国、イギリス、ドイツなどがイラクの大量破壊兵器保持を主張し、同国を攻撃した。

問題Ⅱ 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

スペインはハプスブルク家の王の下、16世紀に全盛期を迎え、海外植民地も含めて「太陽のしずまぬ国」といわれた。しかし、^(a)オランダや^(b)イギリスといった新興国に押され、徐々に国力を失っていった。

またこの時期に、ドイツやスイスでは^(d)カトリック教会の普遍的な権威が揺らいでいった。特にドイツでは、ハプスブルク家によるカトリック信仰の強制にベーメン（ボヘミア）の新教徒（プロテスタント）が反抗したことをきっかけに、アが起こった。さらには旧教（カトリック）国である^(e)フランスが、ハプスブルク家との対立から新教国側で参戦するなど、宗教的対立を超えた複雑な国際情勢が展開していった。

17世紀になると、ヨーロッパの各主権国家は自国を富ませる^(f)経済政策を推進していった。イギリスでは^(g)政治革命によって立憲王政が確立し、またオーストリア、プロイセン、ロシアなどでは^(h)啓蒙専制君主による近代化が進んだ。また、ポーランドは16世紀後半に^(h)イが断絶した後の国内の混乱から、プロイセン、オーストリア、ロシアの干渉を招き、領土を分割されて3国の支配下におかれた。

そのなかでも広大な海外市場を確保したイギリスでは、機械化によって工業が発展し、⁽ⁱ⁾生産と^(j)交通に大きな変革もたらされた。このような変革は産業革命とよばれ、近代的合理主義の^(k)思想や学問に支えられた。

17世紀から18世紀の芸術においては、君主の権威を誇示するような^(l)宮廷文化が盛んになる一方、豊かになった^(m)市民も文化の担い手となっていった。

問1 文中の空所アに入れるのに最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 16

- ① ファルツ戦争（アウクスブルク同盟戦争）
② 七年戦争
③ ドイツ農民戦争
④ 三十年戦争

7 (世界史)

問2 文中の空所イに入れるのに最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 17

- ① ヨーク朝
- ② ヤゲウオ (ヤギェウオ、ヤゲロー) 朝
- ③ ハノーヴァー (ハノーファー) 朝
- ④ ロマノフ朝

問3 下線部(a)に関連して、スペインのハプスブルク家の記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 18

- ① ハプスブルク家とフランスのカペー家の対立が発端となってイタリア戦争が起こった。
- ② カール5世 (スペイン王カルロス1世) が退位すると、ハプスブルク家はスペイン系とオーストリア系に分かれた。
- ③ ハプスブルク家によるスペインとイタリアの同君連合は1580年から1640年まで続いた。
- ④ ハプスブルク家のフェリペ2世がスペイン王に即位したことをきっかけに、スペイン継承戦争が起こった。

問4 下線部(b)に関連して、オランダ独立戦争の記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 19

- ① 自治権を奪おうとしたスペインに対抗して北部7州はユトレヒト同盟を結んだ。
- ② 1588年にスペインは、オランダ独立を支援したフランスに無敵艦隊 (アルマダ) を派遣するも、フランス海軍に敗れて制海権を失っていった。
- ③ オランダはスペインに対抗して、1602年に西インド会社を設立し、貿易網を広げることで国力を高めた。
- ④ オランダのアントウェルペン (アントワープ) は、オランダ独立戦争後に国際金融の中心となった。

(世界史) 8

問5 下線部(c)に関連して、16世紀のイギリスの記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 20

- ① チャールズ2世はスペイン王室と結んで、イギリス国内のカトリック復活をくだでた。
- ② 地主階級のジェントリは、徐々に土地を失っていき、その勢力は衰えていった。
- ③ エリザベス1世の治世の統一法でイギリス国教会の体制が確立された。
- ④ イギリス国内の綿花栽培が盛んになり、16世紀のイギリスの国民産業となった。

問6 下線部(d)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 21

- ① マルティン・ルターは、教会が発行する贖宥状 (免罪符) について、九十五カ条の論題を発表して批判した。
- ② 1555年のウェストファリア条約によって、諸侯はカトリック派とルター派のいずれかを選択できるようになった。
- ③ スイスではツヴィングリが『キリスト教綱要』を公刊して宗教改革を開始した。
- ④ カール5世は一度ルター派の信仰を容認したが、その後再びルター派を禁じたため、ドイツの諸侯はハンザ同盟を結成して対抗した。

問7 下線部(e)に関連して、16世紀から17世紀のフランスの記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 22

- ① アンリ4世の治世にユグノーを弾圧した結果、ユグノー戦争が起こった。
- ② 宰相リシュリューやマザランは王権の縮小政策を推進した。
- ③ ボシユエは自然法の思想を基に王権神授説を批判した。
- ④ 『方法序説』の著者デカルトは演繹法を確立し、合理論を打ち立てた。

問8 下線部(f)に関連して、近世ヨーロッパの経済政策の記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 23

- ① フランスの財務総監コルベールは東インド会社の再建や、特権マンユファクチュアの創設といった重商主義政策を推進した。
- ② アダム・スミスは『経済表』で自由主義的な古典派経済学を確立した。
- ③ イギリスでは18世紀になっても国債制度が未整備であった。
- ④ ケネーやテュルゴーは重農主義の考え方の下、徹底した管理経済を主張した。

問9 下線部(g)に関連して、政治革命の中心人物でもあるクロムウェルの記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

24

- ① のちのニューモデル軍の中核となる、カトリック教徒を中心にした鉄騎隊を編制した。
- ② 議会から長老派を追放し、1649年にはジェームズ1世を処刑して共和政を打ち立てた。
- ③ 水平派を弾圧する一方、王党派や長老派の拠点となっていたアイルランドやスコットランドを征服した。
- ④ 1653年にクロムウェルが終身の第一統領になり、厳格な独裁体制になったため国民の不満が高まった。

問10 下線部(h)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 25

- ① ルイ14世の治世では、王権による中央集権化が進み、フランスの財政は安定した。
- ② フリードリヒ2世は、オーストリア継承戦争で資源の豊富なザクセンを獲得した。
- ③ マリア・テレジアは、プロイセンに対抗するため、長年敵対関係にあったフランスと同盟を結ぶなど外交政策を転換した。
- ④ エカチェリーナ2世の時代に、ロシアはハンガリー王国からクリミア半島を奪った。

問11 下線部(i)に関連して、産業革命期の綿工業についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 26

- ① ハーグリーブズによって飛び籽(梭)が発明され、綿織物の生産量が急増した。
- ② アークライトによって、水力紡績機が発明された。
- ③ クロンプトンによって、力織機が発明された。
- ④ イギリスの綿工業の技術革新は、バーミンガムを中心に始まった。

問12 下線部(j)に関連して、交通の変革についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 27

- ① 1769年、ダービーによって蒸気機関が改良された。
- ② 1807年、ニューコメンは蒸気船を試作した。
- ③ 1825年、マルコーニによって蒸気機関車が実用化された。
- ④ 1830年、マンチェスター・リヴァプール間に旅客鉄道が開通した。

問13 下線部(k)に関連して、17世紀から18世紀の思想と学問についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 28

- ① ヴォルテールは『法の精神』を著して、三権分立を主張した。
- ② ルソーは『社会契約論』などで、人民主権論を主張した。
- ③ ボイルは、物体の燃焼は酸素との結合であるという燃焼理論を提唱した。
- ④ ジェンナーは植物分類学を確立した。

問14 下線部(l)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 29

- ① ルイ14世は豪華華麗なロココ様式のヴェルサイユ宮殿を建設した。
- ② 喜劇作家のモリエールなどが出て、規則と調和を重んじるロマン主義の作品が生まれた。
- ③ バッハやヘンデルが古典派音楽を、モーツァルトがバロック音楽を大成した。
- ④ フランドル派のルーベンスやファン・ダイクの宗教画や肖像画によって、宮廷がかざられた。

問15 下線部(m)に関連して、ヨーロッパの市民文化についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

30

- ① オランダではレンブラントが市民の力強さを表現した絵画を制作した。
- ② 17世紀後半にはミルトンの『天路歷程』、バンヤンの『失楽園』などのピューリタン文学が生まれた。
- ③ 18世紀前半にはデフォーの『ガリヴァー旅行記』などが市民の間で人気を得た。
- ④ フランスのサロンは市民たちの社交や情報交換の場となって、文芸活動やジャーナリズムの発展を支えた。

問題Ⅲ 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

台湾の歴史は、東アジア史の縮図である。16世紀末にスペインから独立したオランダは東南アジア海域に進出し、イギリスを駆逐するだけでなく、台湾を領有して、東シナ海交易の拠点とした。しかし明の滅亡後、その再興をはかった鄭成功によって、オランダは台湾から追われた。アは清の統治を確立するため、海禁政策を実施して、鄭氏政権を降伏させ、台湾を領土とした。またアは、中国大陸南部で起きた反乱も平定した。そして、1894年に朝鮮半島で発生した反乱の鎮圧のため、日本と清はそれぞれ出兵したが、その後両国は開戦し、清は敗れた。その結果、清は下関条約で台湾を日本に割譲した。

イが率いた中華民国は、連合国の一員として、日中戦争に勝利し、1945年より台湾は中華民国の統治下に置かれた。まもなく中華民国の台湾統治に抗議する二・二八事件が発生したが、中華民国は民衆の抗議を武力で押さえつけた。1949年に中華民国政府が台湾に移ると、中国国民党による独裁が強まった。その下で台湾は、1970年代以降、NIES(新興工業経済地域)の一つとして経済発展を遂げたが、民主化を果たしたのは1980年代末以降である。その後、台湾では二大政党制が確立していった。

問1 文中の空所アに入れるのに最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

31

- ① 雍正帝
- ② 康熙帝
- ③ 万曆帝
- ④ 洪武帝

問2 文中の空所イに入れるのに最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

32

- ① 張學良
- ② 汪兆銘
- ③ 孫文
- ④ 蔣介石

問3 下線部(a)に関連して、オランダがイギリスを駆逐する契機となった事件として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

33

- ① アムリットサル事件
- ② アナーニ事件
- ③ アロー号事件
- ④ アンボイナ事件

問4 下線部(b)についての記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 34

- ① 鄭成功の父である鄭芝竜は福建を交易の拠点として活動した。
- ② 鄭成功の母は日本人で、鄭は長崎の出島で生まれた。
- ③ 明の復興のため、鄭成功は呉三桂を擁立した。
- ④ 鄭成功は、井原西鶴の『国姓爺合戦』のモデルになった。

問5 下線部(c)として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 35

- ① 太平天国の乱
- ② 三藩の乱
- ③ 紅巾の乱
- ④ 白蓮教徒の乱

問6 下線部(d)として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 36

- ① 甲申政変
- ② 甲午農民戦争（東学の乱）
- ③ 江華島事件
- ④ 壬午軍乱

問7 下線部(e)の内容として適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 37

- ① 清は満洲の独立を認めた。
- ② 清は遼東半島の割譲を認めた。
- ③ 清は賠償金として2億テールを支払った。
- ④ 清は開港場での企業の設立権を認めた。

問8 下線部(f)が統治していたころの中国大陆で起きたこととして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 38

- ① 日本に抗議する三・一独立運動が発生した。
- ② 陳独秀を指導者として中国共産党が結成された。
- ③ 宋教仁の政敵であった袁世凱が暗殺された。
- ④ 胡適が『阿Q正伝』を著した。

問9 下線部(g)に関連して、自由フランス政府を樹立した人物として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 39

- ① クレマンソー
- ② ド・ゴール
- ③ ミッテラン
- ④ ベタン

問10 下線部(h)の時期に中華民国が参加した会談として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 40

- ① ポツダム会談
- ② カイロ会談
- ③ ヤルタ会談
- ④ テヘラン会談

問11 下線部(i)に関連する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 41

- ① 中華民国はもともと台湾に住んでいた人々の政治参加を認めなかった。
- ② もともと台湾に住んでいた人々は外省人とよばれた。
- ③ もともと台湾に住んでいた人々は北京語を母語とした。
- ④ 事件の鎮圧後、戒厳令が解除された。

問12 下線部(j)の結成に至るまでの記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 42

- ① 政治結社の興中会がサンフランシスコで結成された。
- ② 李大釗が中心となって中華革命党を結成した。
- ③ 国民党は国政選挙への参加を拒否した。
- ④ 中国同盟会は革命勢力の結集をはかった。

問13 下線部(k)に含まれる国・地域として適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。 43

- ① 大韓民国
- ② シンガポール
- ③ ミャンマー
- ④ 香港

15 (世界史)

問14 下線部(i)に関連して、台湾の民主化を主導した人物として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

44

- ① 趙紫陽 ② 李登輝 ③ 江沢民 ④ 陳水扁

問15 下線部(ii)に関連して、2008年以降の台湾総統選挙の結果、勝利した政党名と選挙実施年を古いものから順に並べた組合せとして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、マークして答えなさい。

45

- ① 中国国民党 (2008年) → 中国国民党 (2012年) → 民主進歩党 (2016年)
② 中国国民党 (2008年) → 民主進歩党 (2012年) → 中国国民党 (2016年)
③ 民主進歩党 (2008年) → 中国国民党 (2012年) → 民主進歩党 (2016年)
④ 民主進歩党 (2008年) → 民主進歩党 (2012年) → 中国国民党 (2016年)